

MAGNETIC STIRRER REXIM

DIGITAL STIRRER : RS-1DN

DIGITAL HOT STIRRER : RSH-1DN

HIGH POWER STIRRER : RP-1DN

取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
お使いになる前にこの取扱説明書をお読みいただき、正しくお使い下さい。
お読みになった後は、いつもお手元においてご利用下さい。

安全上のご注意

必ずお守り下さい

- ここに示す内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と意味は次のようになっています。

	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

* 物的損害とは、家屋・家財及び家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

- 図記号の例

	△記号は注意(警告を含む)を示します。具体的な注意内容は、△の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は"感電注意"を示します。
	⊘記号は禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な注意内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は"分解禁止"を示します。
	●記号は強制(必ず守ること)を示します。具体的な注意内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は"差込みプラグを抜くこと"を示します。

安全上のご注意

警告

-  交流100Vコンセント以外では使用しない。
・火災や感電・故障の原因になります。
-  プラグやスイッチは、濡れた手でさわらない。
・感電やけがをする恐れがあります。
-  使用中や使用直後はホットプレート天板をさわらない。
・やけどをする恐れがあります。
-  本機を水中や液体の中で使用しない。また本体を水に浸けたり水をかけたりしない。
・火災や感電・故障の原因になります。
-  可燃性の液体やガスの近くでは使用しない。
・引火・爆発・火災の危険があります。
-  火気を近づけない。ストーブなどの高温になる所や直射日光の当たる所に置かない。
・変形や故障・火災の原因になります。
-  改造や修理は絶対にしない。
・火災や感電の原因となります。修理は販売店にご相談下さい。
-  電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない。
・ショート・感電・火災の原因になります。

安全上のご注意

注意



- 使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
・絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



- 天板に推奨容量以上の荷重をかけない。また先の尖ったものなどで傷を付けない。
・破損や性能劣化の原因になります。



- 天板からはみ出るような大きな容器を乗せない。
・容器が安定せず脱落したり、本体破損の原因になります。



- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、束ねたりしない。
・絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



- 湿気や埃の多い所、ガスが発生する所などに置かない。
・ショートや発熱により感電や火災、故障の原因になります。



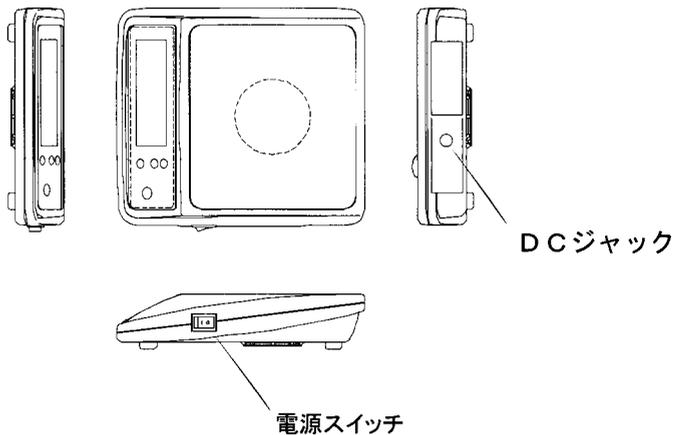
- 操作スイッチを強く押さない。
・故障の原因になります。



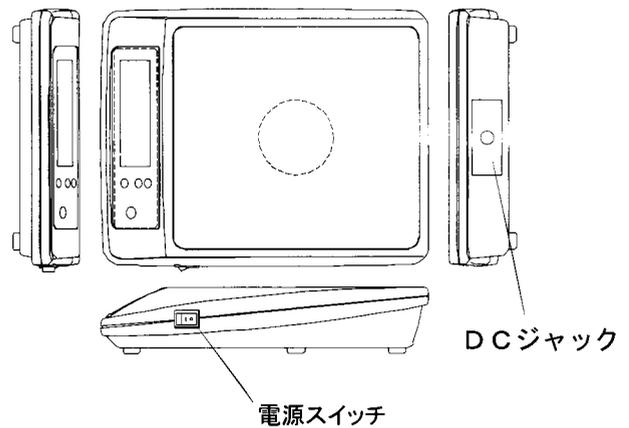
- 落下させたり、倒したりしない。また強い衝撃を加えたりしない。
・破損や故障の原因になります。

各部の名称

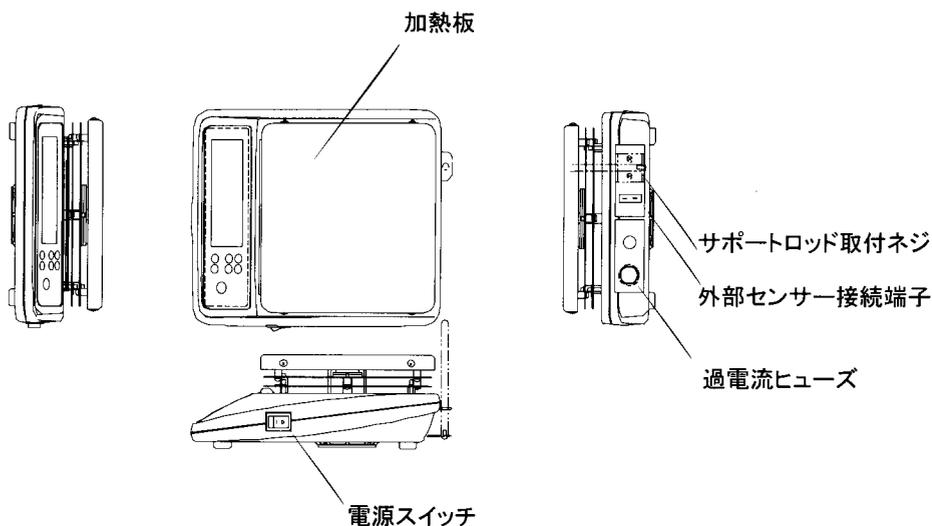
■ 本体 (RS-1DN)



■ 本体 (RP-1DN)



■ 本体 (RSH-1DN)

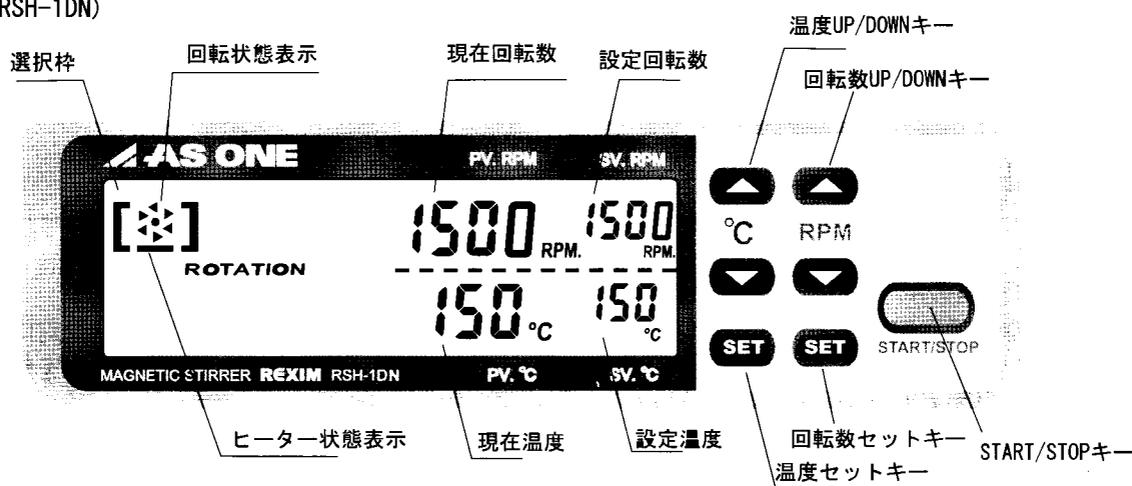


各部の名称

■操作部 (RS-1DN, RP-1DN)



■操作部 (RSH-1DN)



仕様について

型式	RS-1DN	RP-1DN	RSH-1DN
外形寸法 (W)×(D)×(H)	189×215×48	224×285×58	189×215×81
材質	本体: 耐熱ABS		
	天板: SUS304		天板: アルミ(フッ素樹脂加工)
回転数	100～1500rpm		
攪拌容量	3000ml	10000ml	3000ml
ヒーター容量	-	-	300W
温度制御範囲	-	-	50～250℃
回転制御方式	回転数フィードバック制御		
温度制御方式	-	-	PID制御
電源電圧	AC100V 50/60Hz		
電源コード	専用ACアダプター		アース付3P

改良のため仕様及び外観を予告なく変更することがあります。

マグネチックスターラー(RS-1DN・RP-1DN)使用方法

- ① 回転数UP/DOWNキーで回転数を設定し、回転数セットキーを押して、設定値を確定して下さい。
- ② “START/STOP”キーを押して下さい。回転が始まります。
- ③ 回転を停止させる場合は“START/STOP”キーを押して下さい。回転が停止します。

ホットスターラー(RSH-1DN)使用方法

- ① 回転数UP/DOWNキーで回転数を設定し、回転数セットキーを押し、温度UP/DOWNキーで温度を入力し温度セットキーを押してください。設定値が確定・メモリされます。
- ② “START/STOP”キーを押して下さい。回転/加熱がスタートします。
- ③ 回転及び加熱を停止させる場合は“START/STOP”キーを押してください。運転が停止します。

■ 外部センサーの使用方法

- ① 本体背面にオプションの外部センサー用ポールを必要に応じて取り付けます。
- ② ポールにセンサーを取り付け、本体背面の外部センサー差込口にセンサーのコネクターを差し込みます。
- ③ 差し込むと自動的に外部センサーに切り替わります。



(注意)

外部センサーは被加熱体の温度表示用としてご使用ください。
外部センサー使用時には、ホットプレート天板温度制御が著しく不安定になる場合があります。
外部センサーが被加熱体と非接触の状態になりますと、天板温度は最高温度まで上昇しますので十分ご注意ください。

全機種共通使用方法

■ 電源コードの接続

電源コードまたは付属のACアダプターを確実にコンセントに差し込んでください。

※電源コードはかならず本機に付属のものをご使用ください。他の機器に使われているものを絶対に
ご使用にならないでください。事故や火災の原因となります。また、本機に付属の電源コードを他
の機器に使用しないでください。

■ 使用後

- ① 終了したら本体側面の電源スイッチを切って下さい。
- ② 加熱を終了した場合は、安全ランプが消灯していることを確認してから、電源スイッチを切って下さい。
- ③ しばらく使用しない場合は電源プラグを抜いて下さい。

■ ご使用上のご注意

<各機種共通>

- ※ 100rpm以下では回転できませんので、それ以上の数値を設定して下さい。また低速で回転の場合は、回転が不安定になり表示がバラつくことがあります。異常ではありません。
- ※ 攪拌途中で攪拌子が容器の中で暴れた場合は、一旦回転を停止させ攪拌子が着磁してから再度徐々に回転させて下さい。
- ※ 回転を上げ下げしている途中で、一瞬回転が息継ぎをするような状態になることがあります。異常ではありません。
- ※ 容器内から液がこぼれ出た場合は、本体材質を劣化させる場合がありますので、すぐに拭き取って下さい。
- ※ 天板には磁石が内蔵されています。磁石に影響を受ける機器などは近づけないで下さい

<RS-1DN・RP-1DN>

- ※ 高温(80℃以上)の溶液の攪拌、またはウォーターバス、オイルバス併用等での加熱しながらの攪拌は製品の故障の原因となります。

<RSH-1DN>

- ※ 加熱中は安全ランプが点灯します。加熱を停止させたとき、天板の温度が60℃以上あるときは安全ランプが点滅します。60℃以下になると自動的に消灯します。
ランプが点滅中は高温になっていますので、絶対に天板にさわらないで下さい。
- ※ 加熱する容器や部品の形状によっては天板の熱が効率良く伝わらない場合があります。
- ※ 高温で長時間加熱すると天板の色が若干変色することがありますが異常ではありません。
- ※ 初めて使用するときや、しばらく時間をおいてから使用した場合、加熱中に若干の異臭やけむりが出ることがありますが異常ではありません。
- ※ 天板はフッ素樹脂加工を施してあります。傷つけたりしないよう取扱いにはご注意ください。
- ※ 表示温度には多少の誤差がありますので、加熱状態を確認しながら調節して下さい。
- ※ 加熱を行っていない場合でも、機器内部の回路等の発熱により若干表示温度が上昇しますが、異常ではありません。

お手入れ・修理サービス

■お手入れについて

- 本体の汚れはぬるま湯か中性洗剤を含んだよく絞った柔らかい布できれいに拭き取ってください。シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤、ベンゾール、アルコール、化学雑巾などで拭かないで下さい。
- ※絶対に本機内部に水がかかたりしないようにして下さい。

■修理サービス

- ご使用中に異常が生じたときは、電源スイッチを切ってから差込プラグをコンセントから抜いて、お買いあげの販売店にご相談下さい。その他ご不明の点は、お買いあげの販売店または、弊社カスタマー相談センターにご相談下さい。
- 本機の攪拌用モータには、カーボンブラシを使用しているため、カーボンブラシが規定値まで摩耗したところでモータの寿命となります。カーボンブラシのみの交換はできませんので、有償によるモータの交換が必要です。モータ交換の際には、お買いあげの販売店、または弊社カスタマー相談センターにご相談下さい。
※モータの寿命については、ご使用になる環境によって多少の差があります。また、ご使用頻度が極端に高い場合は、数ヶ月程度になる場合があります。
- 定格の電源電圧・周波数以外でお使いになった場合や取扱説明書による使用方法以外の故障は、保証期間内でも原則として有償修理になります。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談下さい。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。その他詳細は、保証書をご覧ください。

■商品についてのお問い合わせは

カスタマー相談センター

フリーダイヤル ☎ 0120-700-875
FAX 0120-700-763

問い合わせ
専用URL

<http://help.as-1.co.jp/q>

■修理・校正についてのお問い合わせは

テクニカルセンター

フリーダイヤル ☎ 0120-788-535
FAX 0120-788-763

問い合わせ
専用E-mail

repair@so.as-1.co.jp

受付時間：午前9時～12時、午後1時～5時30分
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません。

2011年1月 改訂第2版

アズワン株式会社